

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

プライムデイリーフーズ株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市志和町冠2516-2

(3) 業種

調理パン・惣菜製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、令和\_\_1年度を基準年度とし、令和\_\_2年度から令和\_\_4年度までの\_\_3年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO<sub>2</sub>），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )
エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：**売上高(百万円)**

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	令和 1年度	令和4年度 (2022年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )
エネルギー 起源CO2	0.62	0.60 -3.2	0.68 -9.7	0.78 -25.8	0.90 -44.5	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	0.62	0.60 -3.2	0.68 -9.7	0.79 -25.8	0.90 -44.5	100.0	100.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.35	0.34 -2.9	0.38 -8.6	0.40 -14.3	0.41 -16.6	100.0	100.0
実績に対する 自己評価	今期は売上高が増加したものの前年度同様エネルギー使用量の大きい長鮮度アイテムへの大幅な生産シフトの影響により、売上の上昇よりもエネルギー使用量の増加が大幅に大きくなったことで原単位についても大幅悪化となってしまった。						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	削減対策を行ったものの、蒸気使用量の大きい機器の稼働率の大幅上昇により、原単位で基準年度比40.5%増となってしまった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボイラーの空気比の適正化</li> <li>・ガス未使用時の元栓閉口の徹底</li> <li>・蒸気未使用時の元栓閉口の徹底</li> <li>・蒸気、温水管の保温実施</li> <li>・蒸気漏れ箇所の早期修繕の徹底</li> <li>・ガス(蒸気)使用量の大きい過熱蒸気オープン蒸気噴射量調整による蒸気使用量の削減</li> <li>・EA21認証取得による、従業員削減意識の向上</li> </ul>
2	電気使用量の削減	削減対策を行ったものの売上高減少(▲3.1%)もあり生産性が悪化しており、原単位で基準年度比0.5%減と微減となった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不要電灯の消灯、未使用機器の電源オフの徹底</li> <li>・空調機(室内外)のフィルター定期清掃の実施</li> <li>・空調温度の適正化</li> <li>・コンプレッサー吐出圧管理</li> <li>・エアリーク箇所早期修繕の徹底</li> <li>・空調室外機の日除け設置</li> <li>・EA21認証取得による、従業員削減意識の向上</li> </ul>
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組(環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。